令和元年度 9 月補正予算の概要

令和元年 9 月萩市議会定例会

令和元年9月

萩市財務部財政課

● 今回補正する会計の補正予算額

補正予算を計上する会計は、一般会計(7事業 うち新規6事業、債務負担行為補正1事業)、国民健康保険事業(事業勘定)特別会計(1事業)、後期高齢者医療事業特別会計(1事業)、介護保険事業特別会計(2事業)の4会計で、全11事業(うち新規6事業)です。

補正予算を計上する会計	補正号数 (回数)	今回の補正予算額
一般会計	第2号	1,215万5千円
国民健康保険事業(事業勘定)特別会計	第2号	1億3,300万4千円
後期高齢者医療事業特別会計	第1号	1,526万1千円
介護保険事業特別会計	第2号	1億8,250万8千円
一般会計+特別会計の補正予算額 計		3億4,292万8千円

一般会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、旧明倫小学校3・4号棟の整備に係る事業、幼稚園での預かり保育や保育園での一時預かりなどに係る利用料の一部を給付する事業、森林所有者に対し森林管理方法の意向調査を行う事業、中小企業者・小規模事業者へのキャッシュレス決済化を推進する事業、さらに、前年度事業費の確定に伴い補助金等の精算を行う事業等、市勢の発展及び市民の生活を守るために必要な事業を計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
294億3,099万7千円	1,215万5千円	294億4,315万2千円

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
地方交付税	461万4千円	
国庫支出金	33万9千円	
県支出金	16万9千円	
繰入金	220 万円	基金繰入金
諸収入	483万3千円	雑入
合 計	1,215万5千円	

4. 歳出予算の主な事業内容

●<新規>会計年度任用職員等管理システム導入事業 (354万5千円)

【予算説明書8ページ 一般管理費】

(担当課:人事課)

地方公務員法の改正により、一般職の非常勤職員である会計年度任用職員等に関する 規定が設けられたことから、給料等の管理に必要となる電算システムの構築経費を補正 します。

「財源内訳] 一般財源354万5千円

●<新規>旧明倫小学校3・4号棟整備事業(316万6千円)

【予算説明書8ページ 旧明倫小学校整備費】

(担当課:産業戦略室)

旧明倫小学校3・4号棟の保存・活用方針に基づき、整備に向けて必要となる設計業務 経費を補正します。

事業内容:構造・設備設計業務

[財源内訳] 一般財源 316万6千円

●<新規>印鑑登録証明電算システム改修事業(223万8千円)

【予算説明書8ページ 戸籍住民基本台帳費】

(担当課:市民課)

住民基本台帳法施行令の改正に伴う印鑑登録証明事務処理要領の改正より、印鑑登録証明書への旧姓併記が可能となることから、電算システムの改修経費を補正します。

[財源内訳] 一般財源 223 万 8 千円

●補助金返還事業(12万7千円)

【予算説明書 9ページ 老人福祉総務費】

(担当課:高齢者支援課)

平成 30 年度の社会福祉法人等利用者負担軽減事業費、離島等地域利用者負担軽減事業費及び低所得者介護保険料軽減事業費の確定に伴う各関係機関からの超過交付分をそれぞれ返還するため、必要な経費を補正します。

事業内容:国に6,228円返還

山口県に12万114円返還

返還金合計:12万6,342円

[財源内訳] 一般財源 12万7千円

●<新規>子育てのための施設等利用給付事業(67万9千円)

【予算説明書 9ページ 児童措置費】

(担当課:子育て支援課)

幼児教育・保育の無償化に伴い、幼稚園での預かり保育や保育園での一時預かりなどを対象とする、子育てのための施設等利用給付制度が創設され、施設等利用費の無償化の対象者が拡大されたため、利用料の一部給付に必要な経費を補正します。

事業内容:預かり保育や一時預かりに係る利用料の一部を給付

[財源内訳] 民生費国庫負担金 33万9千円、民生費県負担金 16万9千円 一般財源 17万1千円

●<新規>森・職・人(もりしょくにん)づくり事業(220万円)

【予算説明書 10ページ 林業振興費】

(担当課:林政課)

森林経営管理法の施行により、森林所有者と民間事業者をつなぎ、適正な経営管理を 図る森林経営管理制度がスタートしました。このことから、森林所有者に対して、今後の 森林管理方法の意向調査を行うため、必要な経費を補正します。

事業内容: 意向調査業務委託

対象地域:川上、むつみ、福栄地域の一部(約1,000件)

[財源内訳] 森林環境整備基金繰入金 220 万円

●〈新規〉キャッシュレス決済化推進事業(20万円)

【予算説明書 10ページ 商工業振興費】

(担当課:商工振興課)

国が進めるキャッシュレス決済の普及事業に引き続き、市内中小企業者・小規模事業者のキャッシュレス決済化の実現やインバウンド対策を図るため、必要な経費を補正します。

事業内容:キャッシュレス決済普及啓発経費

キャッシュレス決済に係る手数料の一部を支援

(債務負担行為 20,000 千円)

事業期間: 令和元年10月1日から令和3年3月31日まで

補助対象期間:令和2年7月1日から令和3年3月31日まで

[財源内訳] 一般財源 20万円

● 国民健康保険事業(事業勘定)特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、前年度の剰余金を基金に積み立てる経費を予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
70億9,855万1千円	1億3,300万4千円	72億3,155万5千円

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰越金	1億3,300万4千円	前年度繰越金

4. 歳出予算の事業内容

●国民健康保険基金管理事業(1億3,300万4千円)

【予算説明書 18ページ 国民健康保険基金積立金】

(担当課:市民課)

平成 30 年度に生じた剰余金を国民健康保険基金に積み立てるため、必要な経費を補正します。

[財源内訳] 一般財源 1億3,300万4千円

● 後期高齢者医療事業特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、前年度の保険料等収入額が確定したことから、山口県後期高齢者医療 広域連合に支払うために必要な経費を予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
9億3,390万円	1,526万1千円	9億4,916万1千円

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰越金	1,526万1千円	前年度繰越金

4. 歳出予算の事業内容

●後期高齢者医療広域連合納付金事業(1,526 万 1 千円)

【予算説明書 24 ページ 後期高齢者医療広域連合納付金】 (担当課:市民課)

前年度の保険料等収入額が確定したことから、後期高齢者医療保険料負担金の支払いに必要な経費を補正します。

支払先:山口県後期高齢者医療広域連合

[財源内訳] 一般財源 1,526万1千円

● 介護保険事業特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、前年度の剰余金を介護給付費準備基金に積み立てるための経費、並び に前年度の介護給付費及び地域支援事業費の精算に伴う返還金を予算計上するもので す。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
65億9,287万8千円	1億8,250万8千円	67億7,538万6千円

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰越金	1億8,250万8千円	前年度繰越金

4. 歳出予算の事業内容

●介護給付費準備基金管理事業(6,757万3千円)

【予算説明書 30 ページ 介護給付費準備基金積立金】

(担当課:高齢者支援課)

平成 30 年度に生じた剰余金を介護給付費準備基金に積み立てるため、必要な経費を補正します。

[財源内訳] 一般財源 6,757万3千円

●国庫負担金等返還事業(1億1,493万5千円)

【予算説明書 30 ページ 償還金】

(担当課:高齢者支援課)

平成 30 年度の介護給付費及び地域支援事業費の精算に伴い、各関係機関からの超過 交付分をそれぞれ返還するため、必要な経費を補正します。

事業内容:国に7,419万4,125円返還

山口県に1,425万6,765円返還

社会保険診療報酬支払基金に2,648万4,484円返還

返還金合計:1億1,493万5,374円

※返還金補正後予算額1億1,493万6千円

[財源内訳] 一般財源 1億1,493万5千円